

## お詫びと訂正

大学教育開発・支援センターより 2021 年 9 月に発行した『2020 年度「学生による授業評価アンケート」報告書』において、誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、下記の正誤表のとおり訂正いたします。

※当センターホームページにて掲載している PDF 版は下記の修正を反映しております。

### 正誤表

訂正箇所	誤	正
49 ページ 28 行目～32 行目	「学部等による設問【学びの精神のみ対象】(IV)」では、すべての設問項目において、今年度の数値は昨年度を上回る結果となった。「この授業を通して高校と大学の学びの違いを感じた (IV1)」では昨年度 4.19 から今年度 4.30 へ、「この授業を通して大学の授業を受ける心構えができた (IV2)」でも、昨年度 3.96 から今年度 4.03 へと数値が改善している。平均値の伸びそのものは決して大きくないが、改善しているという事実は評価できる。	「学部等による設問【学びの精神のみ対象】(IV)」では、すべての設問項目において、今年度の数値は昨年度を上回る結果となった。「この授業を通して高校と大学の学びの違いを感じた (IV1)」では昨年度 4.19 から今年度 <u>4.27</u> へ、「この授業を通して大学の授業を受ける心構えができた (IV2)」でも、昨年度 3.96 から今年度 4.03 へと数値が改善している。平均値の伸びそのものは決して大きくないが、改善しているという事実は評価できる。
51 ページ 21 行目～25 行目	「この授業を通して高校と大学の学びの違いを感じた (IV1)」については 4.30 と高い評価を受けているが、「この授業を通して大学の授業を受ける心構えができた (IV2)」についてはそれよりも 0.27 ポイント低い評価であったことは例年の傾向を踏襲しており、2020 年度も、高校との学びの違いは分かったが、大学で学ぶ心構えができたとまでは言えないと感じている学生が多いことを示している。	「この授業を通して高校と大学の学びの違いを感じた (IV1)」については <u>4.27</u> と高い評価を受けているが、「この授業を通して大学の授業を受ける心構えができた (IV2)」についてはそれよりも <u>0.24</u> ポイント低い評価であったことは例年の傾向を踏襲しており、2020 年度も、高校との学びの違いは分かったが、大学で学ぶ心構えができたとまでは言えないと感じている学生が多いことを示している。
78 ページ上段 表 14-1 全学共通カリキュラム運営センター・総合系科目 (平均値) IV 学部等による設問 IV1【学びの精神のみ対象】 この授業を通して高校と大学の学びの違いを感じた	回答者数 714 平均値 4.30 標準偏差 0.75	回答者数 <u>721</u> 平均値 <u>4.27</u> 標準偏差 <u>0.81</u>

2022 年 2 月 21 日  
立教大学 大学教育開発・支援センター